

次世代Over IP映像伝送機器

ConvertIP

matrox[®]
video

新発売

Matrox ConvertIPは映像信号をSMPTE ST 2110・JPEG-XS・IPMX・Colibriなどの伝送方式に相互変換し、IP ネットワーク経由での超低遅延送受信を可能にします。HDMI・SDI・HDBaseTの端子を搭載した6種類のモデルをラインナップし、送信/受信のどちらの機能を使用するかは、専用ソフトウェアConductIPで設定できます。

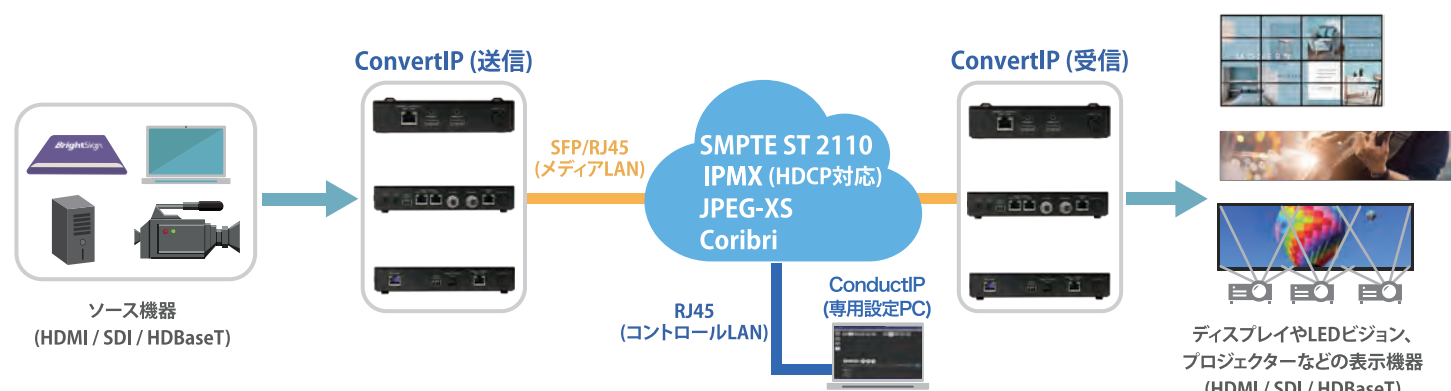
例えばSDI入力のソースをOver IPで伝送し、遠隔地でHDMIのディスプレイの表示するといった活用ができます。

海外で広がりを見せつつある最先端の映像伝送規格IPMXに対応し、今後様々な大型映像伝送システムの構築への活用が期待される最先端のOver IP伝送機器です。

SMPTE ST 2110

IPMX
IP MEDIA EXPERIENCE

JPEG
XS



製品特長

SFPまたはRJ45での伝送に対応し
1G、2.5G、10G、25Gの
各ネットワークをカバー

HDMI、SDI、HDBaseT搭載の
各モデルをご用意

TX or RX

1つの筐体で信号の送信 / 受信の
いずれかを選んでフレキシブルに
利用可能

4K

4K高画質をゼロ遅延で伝送

IPMX (Internet Protocol Media
Experience) 対応

Colibriコーデックを使い圧縮
コンテンツを高品質伝送可能

JPEG XSライセンス発行対応
※有償オプション

PoE+給電対応、ファンレス設計

1Uハーフサイズ、VESA対応で
マウントしやすいコンパクトな筐体

操作しやすいWebベースのユーザー
インターフェース設定画面

複数ユニットの検出やルーティングに便利な
ConductIP(専用メディアサーバー/ソフトウ
ェア)も別売でご利用

次世代規格 IPMX (Internet Protocol Media Experience) とは？

放送業界で普及している SMPTE ST2110 プロトコルをベースに、ProAV の現場のニーズに適した機能・特性が追加された次世代規格

- 映像、音声、制御信号を最低限の遅延で IP 伝送
- 非圧縮、圧縮の両方の映像に対応
- AMWA NMOS 対応 (異なるベンダー機器間で相互運用可能)
- PTP 同期用の高額機材無しで同期が可能
- HDCP 対応 (緊急時にテレビ放送映像の伝送なども可能)
- 将来的に H.264、HEVC への対応や USB、PTZ コントロールへの対応も予定

管理専用ソフトウェア

ConductIP

matrox[®]
video



AMWA NMOSを使用して異なるメーカーのユニットも一括管理・ルーティングが行える、専用メディアサーバー/ソフトウェアです。ConvertIPと併せて使用することで、あらゆる規模のAVネットワークでのコンテンツ配信を簡素化します。

POINT

- 見やすく、直観的なユーザインタフェースで簡単設定
- 1つのインターフェイス経由で複数のデバイスをリアルタイムで包括的に制御し、お好みの設定で使いやすく整理
- IPネットワーク上にあるAMWA NMOS対応のSMPTE ST 2110 または IPMX 対応の全てのデバイスを検知、制御、監視
- 用途や環境に応じて、小型のWebサーバーまたは、ソフトウェアのみのどちらでも提供可能
- 管理者権限の設定や複数ユーザーの権限管理も可能

製品ラインナップ・仕様

モデル	DSS	DRS	DSH	DRH	SRH	SRST
映像端子	SDI		HDMI			HDBaseT
ネットワーク端子 (映像伝送)	SFP28 x 2 (10/25GbE)	RJ45 x 2 (1/2.5GbE)	SFP28 x 2 (10/25GbE)	RJ45 x 2 (1/2.5GbE)	RJ45 x 1 (1/2.5GbE)	SFP28 x 1 (10/25GbE) RJ45 x 1 (1/2.5GbE)
ネットワーク端子 (コントロール)	RJ45 x 1 (1GbE)					
パススルー端子	—		○		—	
対応解像度	最大4K60p					
ST 2110対応	○					
IPMX対応	○					
ゲンロック	○		—			
アナログ音声	ステレオ				—	
伝送方式	圧縮 / 非圧縮	圧縮	圧縮 / 非圧縮	圧縮		圧縮 / 非圧縮
サイズ (幅×奥行き×高さ)	181mm x 191mm x 36mm					

Over IP伝送 (SMPTE ST2110準拠)

タイミング	ST 2110
映像	ST 2110 -20/-21/-22
音声	ST 2110 -30/-31
アンシナリー	ST 2110 -40*
冗長性	ST 2110 -7

*今後対応予定

対応伝送方式

- ・SMPTE ST2110 (非圧縮)
- ・IPMX (圧縮・非圧縮)
- ・Colibri (圧縮)
- ・JPEG-XS (圧縮) ※有償オプション



ジャパンマテリアル株式会社 グラフィックスソリューション部

E-mail : sales-it01@j-material.jp URL : <https://jmgs.jp/>

東京本部 〒102-0082 東京都千代田区一番町 5-3 アトラスビル 4F

名古屋営業所 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-24-5 第2森ビル8F

※記載されている内容は予告なしに変更される場合があります。※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です。

Matrox® Avio2

IP KVM

matrox®
video—

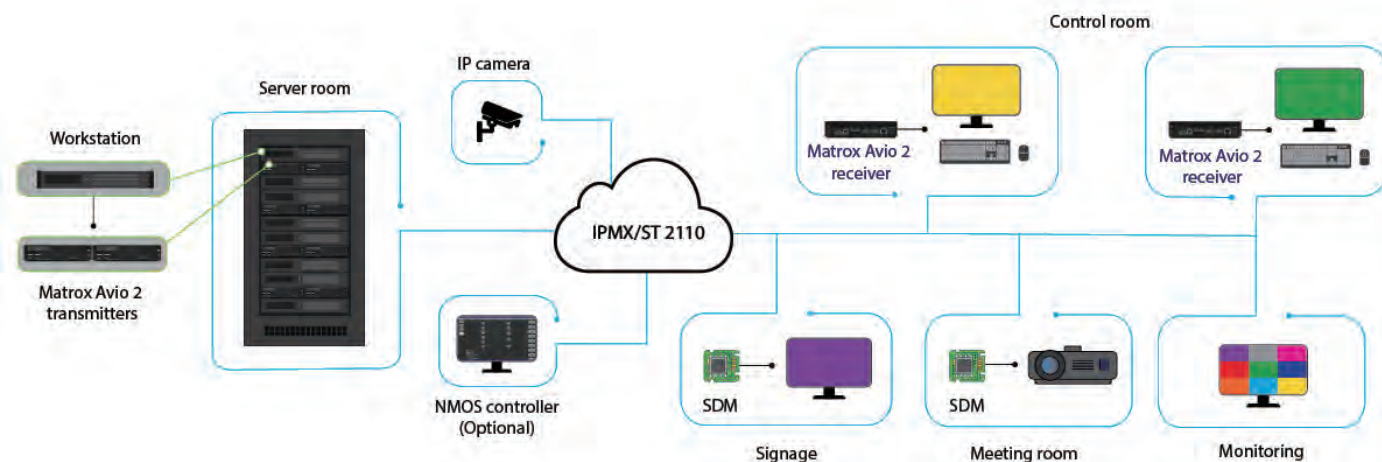
NEW



tvtech
BEST OF SHOW
AT IBC 2024
WINNER

2025年発売予定

Matrox Avio N2150 IP KVMエクステンダーは、4K解像度に対応し、画質とパフォーマンスに優れています。リモートアクセスが必要なミッションクリティカルなアプリケーションに安全でリアルタイムなパフォーマンスを提供します。IPMXやSMPTE ST 2110などのオープンスタンダードを活用し、コントロールルーム、医療用途、放送スタジオ、メディア制作、ライブイベントなどに最適な連結性を提供します。

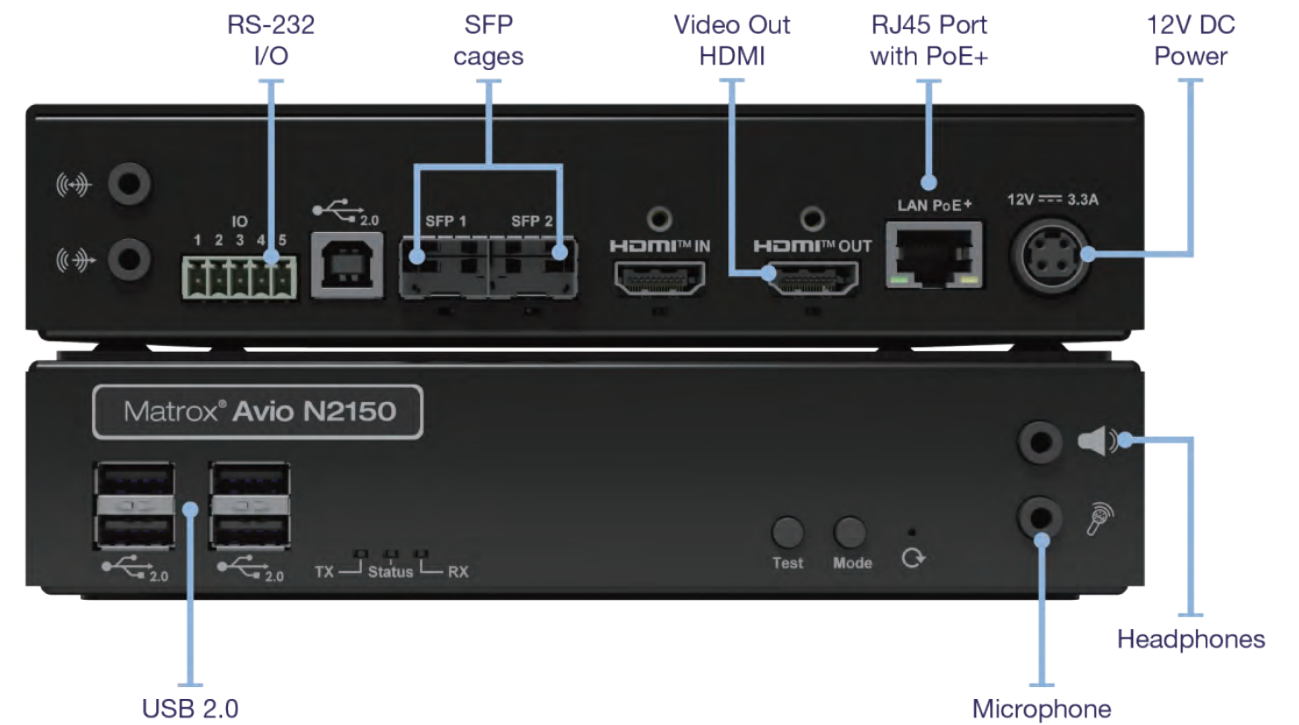


主な機能

- 4K60p (4:4:4)対応
- 標準のネットワークインフラを使用して4KのKVMAルーティングを行い、リアルタイム制御を実現
- ウェブブラウザを使用して任意のネットワーク接続デバイスからConductIPにアクセス
- 10GbE経由の非圧縮4Kと1GbEネットワーク経由でロスレスな映像伝送
- AES暗号化による強靱なセキュリティ
- オーディオ、ビデオ、USB信号のAES 128ビット暗号化により、データのプライバシーを保護し、ローカルまたはMicrosoft Active Directoryユーザーを通じてデバイスアクセスを管理
- オープンスタンダードに基づいたIPMX/ST 2110
- 他のIPMX/ST 2110デバイスや装置とAvio 2を簡単に統合し、ワークフローを最適化することでインストールの複雑さを軽減
- デバイスの発見と接続管理は、サードパーティのコントローラーとの連携にNMOSオープンAPIを使用

製品仕様

Avio 2 N2150 受信器モード



Avio 2 N2150 送信器モード

